

読売教育賞 最優秀賞受賞!

本校のスーパーグローバルプログラム (SGP) の活動が、第69回読売教育賞「カリキュラム・学校づくり部門」において最優秀賞を受賞しました。11月20日には東京で高円宮妃殿下ご臨席のもと、表彰式が行われます。

第69回読売教育賞 最優秀賞9件

学校や地域での優れた教育実践を顕彰する「第69回読売教育賞」は、全国から13部門に153件の応募があり、最優秀賞は9部門で9件、優秀賞は13部門で21件が選ばれた。

カリキュラム・学校づくり

大阪府立三国丘高校



代表・田中 和代

「洗っただけで蚊よけ効果のある洗剤の開発」など多くの提言をしてきた。生徒は「答えのない問題」と向き合いながら「自ら行動し、失敗して学ぶ」経験を重ね、将来の進路も見据えて深く考えるようになり、成長を遂げる。

途上国の現状や日本の社会問題を学び、解決に向けたビジネスプランを提言する国際的リーダー育成のプログラムを6年前に始めた。生徒は2年次にフィリピンを訪れ、第一線で活躍する日本人スタッフの講義を受け、貧困の現場を見て回る。これまでに

グローバルリーダー育成カリキュラムの開発

比で貧困の現場を視察

2020年(令和2年)10月29日(木曜日)

読売 賞

(第3欄郵便物認可)

最優秀賞 カリキュラム・学校づくり部門

府立三国丘高校(堺市)



「世界で活躍できるリーダーを育成したい」と話す田中教諭(堺市)

世界で活躍できるリーダーを育成しようと「クリエイティブソリューションズ(探究学習)」と名付けた授業を2014年度から続けている。毎年、生徒40〜50人が参加。貧困や格差、環境などを学び、解決につながるプランを考えることで、論理的な思考力や協働性などを伸ばす。1年生は資料作成や発

世界の課題 探究学習

容と今後の抱負を紹介する。

教育分野で優れた業績を上げた個人や団体に贈られる「第69回読売教育賞」で府内からカリキュラム・学校づくり部門で府立三国丘高校(堺市)が最優秀賞に選ばれた。実践の内

読売教育賞

三国丘高に最優秀賞

表、討論の方法を学び、2年生では6、7人の班に分かれて取り組むテーマを考える。生徒は希望により、フィリピン・マニラの大学寮に約10日間滞在し、スラム街などを視察。別のグループは米国の大学で授業を受け、英語での発表を体験する。

2年生の最後には、高校生対象のビジネスプランの全国コンテストに応募。昨年度は「最後まで使えるスティックのり」を提案し、グランプリに輝いた。生徒からは「将来は貧困問題の解決に携わりたい」などの感想が寄せられている。

担当の田中和代教諭は「生徒は課題を見つけ、解決策を粘り強く考えることで、驚くほど成長する。幅広い視野を身につけて世界に羽ばたけるよう、授業を工夫したい」と話している。